



**precog**



もっとアートを通じて、  
人と人が繋がれる社会をつかっていきたい。  
それが私たちの原動力です。

子どもも大人もお年寄りも。  
障害があっても、使う言葉が違ってても。



アートを身近に感じ、  
アッと言わせる驚き、  
未知の感覚や感情に出会う喜び、  
アーティストが見抜く鋭い眼差しを、  
たくさんの人と共有できる世の中へ。

“同時代”の面白さや、  
日常にある“表現”の強さを、  
私たちは、伝えていきます。



## MISSION / VISION

# 「新しい価値」を社会実装する。 “表現”の未来をつくる。

私たち「precog（プリコグ）」は、アートプロジェクトの企画・運営を行う制作会社です。活動テーマは、“横断と翻訳”。近年は“アクセシビリティ”（アクセスのしやすさ）と“インクルージョン”（包摂）にも力を入れ、プロジェクトの同時代性や新たな事業展開を追求し続けています。アーティストやクリエイター、そしてさまざまな分野の専門家と協働し、芸術体験と観客を鑑賞で繋ぐだけでなく、国際交流・福祉・地域活性・教育普及など多角的なアプローチによって「新しい価値」を生み出し、“表現”の未来をつくれます。

## precogの強み

precogはおよそ20年にわたって国内外の多くのアーティストや芸術関係者とネットワークを構築し、さまざまな領域に関わる事業を展開してきました。蓄積されたノウハウと高い専門性をもったスタッフが、プロジェクトを成功へと導きます。

## 領域横断

ジャンルを超えた取り組みと  
様々な場所でのプロジェクトの実現



チェルフィッチュ×金氏徹平『消しゴム森』（2020）  
[写真提供：金沢21世紀美術館 撮影：木奥恵三]

## 国際交流

世界36カ国、90都市との  
国際ネットワークと協働実績



ママリアン・ダイビング・リフレックス／ダレン・オドネル  
『私がこれまでに体験したセックスのすべて』（2021） [撮影：富田了平]

## 社会包摂

インクルーシブな視点と  
アクセシビリティ向上のためのノウハウ



「劇場をつくるラボ」（2021-） [撮影：内田伸一郎]

## 観客創造

豊かな鑑賞体験の創出と  
新しい観客の開拓



「まるっとみんなで映画祭2022 in NASU」  
〈栃木県那須町／GOOD NEWS NEIGHBORS〉 [撮影：南阿沙美]

## 芸術教育

多様な人々への学習機会の提供と  
アートからの学びの場の創出



連沼執太ワークショップ「おと→もじ→おと」〈景丘の家〉（2022）

## 公演・イベント制作

演劇、ダンス、美術、音楽などジャンルを横断したさまざまなアートプロジェクトの企画・制作業務全般を担います。芸術祭、映画祭など大型イベントの企画・運営も行います。



チェルフィッチュ×金氏徹平『消しゴム山』〈京都、東京、ウィーン・オーストリア、パリ・フランス〉(2019-) [撮影：高野ユリカ]



「まるっとみんなで映画祭2021」〈千葉県印西市／theGreen〉  
[撮影：富田了平]

## 海外ツアー・招聘

海外のパートナーとの国際共同制作事業の立案や運営、海外ツアーのコーディネートやマネジメントを行います。また、欧米やアジアなどさまざまな国のアーティストや作品を日本へ招聘します。



「Jejak- 旅 Tabi Exchange: Wandering Asian Contemporary Performance」〈ジョグジャカルタ・インドネシア、クアラルンプール・マレーシア、ロハス・フィリピン、沖縄〉(2018-2021)  
[写真提供：Jejak tabi Exchange 2018 and Cemeti-Institute for Art and Society]



ウティット・ヘー・マムン×岡田利規×塚原悠也『プラタナー：憑依のポートレート』〈バンコク・タイ、パリ・フランス、東京〉(2018-2019) [撮影：松見拓也]

芸術祭、映画祭、演劇・ダンス公演、ファッションショー、スクール事業など様々なアートプロジェクトの企画・運営を手掛けています。観客やアーティストとともにワクワクするような化学反応を起こし、日々更新される“同時代”の面白さをイベントを通じて伝えていきます。



「THEATRE for ALL」見るページ

## バリアフリー動画配信・オンラインイベント企画

映像作品にバリアフリー字幕や手話通訳、音声ガイドを付けてオンライン配信するまでをサポートします。バリアフリー型動画配信プラットフォーム「THEATRE for ALL」では、古典から新作まで、演劇・ダンス・映画・メディア芸術など多ジャンルにわたる芸術作品を配信。公演映像や映画作品の広報ディレクションや、特集記事の企画・実装、オンラインイベントの企画・制作も行います。



Aokid「おうちでつくる○+□+△!」オンラインワークショップ (2021)

## 鑑賞サポート・客席設計

バリアフリー席、託児、手話通訳、音声ガイド等の鑑賞サポートの企画・制作など、観客の多様性に対応する環境を整えます。

日本財団・日本財団DIVERSITY IN THE ARTS主催  
「True Colors Festival —超ダイバーシティ芸術祭—」  
(2019-2020)





森美術館展覧会関連プログラム「Meet the Artists」山本高之「イクトゥス」(2021)  
[写真提供：森美術館 撮影：田山達之]

## ワークショップ・セミナー

家族や子ども、障害当事者、学生、社会人など、芸術の分野に限らない様々なコミュニティに対してワークショップ、トークイベント、シンポジウム、スクールなどを企画・開催します。



『プラクティス：憑依のポートレート』グラフィックレコーディングワークショップ(2019) [撮影：加藤 雨]

## 人材育成・人材派遣

アーティストやデザイナーなど、専門家向けのレクチャーやスクール事業を展開し、人材の育成を行います。さまざまな専門性を持った制作者を多様な分野のプロジェクトへ派遣いたします。(人材派遣事業No. 派13-314349)



日本財団・日本財団DIVERSITY IN THE ARTS主催  
「True Colors Festival—超ダイバーシティ芸術祭—」  
True Colors アテンド(2019-2020)

## アーティストマネジメント・プロデュース

チェルフィッチュ主宰・岡田利規のマネジメント業務をはじめ、第一線で活躍するアーティストと多彩なコラボレーションを行っています。



ニブロー  
『Romeo OR Juliet』  
(2008)  
[撮影：飯田研紀]



「東京芸術祭2019」ベルリン・シャウビューネ劇場『暴力の歴史』

## コミュニケーションデザイン・広報PR

プレスリリース、ポスター、チラシ、冊子、書籍、映像の作成、WEBサイトやSNS運用、広告掲載などをディレクションし、上演作品やフェスティバルのブランディングや集客のための広報活動を行います。

## 地域芸術祭・空き家活用

企画、リサーチ、地域住民との連携や創客など、地域の特性に合わせた公演、イベント、スペースなどのあり方を提案し、運営を通して地域の活性化を行います。



「瀬戸内国際芸術祭2016」犬島バフォーミングアーツプログラム  
内橋和久「犬島サウンドプロジェクト Inuto Imago」 [撮影：宮脇慎太郎]

チャレンジショップ「PUNTO PRECOG」  
(大分県別府市)



## スペース・配信プラットフォーム運用

稽古やワークショップなど自由な使い方ができるレンタルスタジオ、カフェやギャラリーになるチャレンジショップ、そしてバリアフリー型動画配信プラットフォーム。自社スペースと配信プラットフォームの運営を通して、文化芸術による「場」づくりを行っています。

# COMPANY PROFILE

## 沿革

- 2003 ・創業（法人化2006年）
- 2004 ・「吾妻橋ダンスクロッシング」（主宰：板井圭介）の制作業務を受託（～2014年）
- 2005 ・劇団「チェルフィッチュ」（主宰：岡田利規）の制作業務を受託  
・劇団「ミクニヤナイハラプロジェクト」（主宰：矢内原美邦）の制作業務を受託（～2019年）  
・岡田利規の戯曲『三月の5日間』が第49回岸田國土戯曲賞を受賞
- 2007 ・ダンスカンパニー「ニプロール」の制作業務を受託（～2019年）  
・チェルフィッチュ『三月の5日間』がフェスティバル「Kunstenfestivaldesarts」（ベルギー）に招聘。以降継続的に年間15都市ほどの国際ツアー及び国際共同制作を展開
- 2008 ・岡田利規の小説集『わたしたちに許された特別な時間の終わり』が第2回大江健三郎賞を受賞
- 2012 ・ミクニヤナイハラプロジェクト『前向き！タイモン』が第56回岸田國土戯曲賞を受賞  
・大分県別府市にチャレンジショップ「PUNTO PRECOG」開業
- 2012-2014 ・「国東半島芸術祭」パフォーマンスプログラム・ディレクション、運営を受託  
勅使川原三郎、館屋法水×朝吹真理子、ピチュ・クランチェンダンスカンパニー作品を企画・制作
- 2014 ・劇団「岡崎藝術座」（主宰：神里雄大）の制作業務を受託（～2021年）
- 2016 ・「瀬戸内国際芸術祭2016」犬島パフォーマンスアートプログラムに内橋和久「犬島サウンドプロジェクト Inuto Imago」、ニプロール新作ダンス公演『世界は縮んでしまっている事実だけが残る』が参加
- 2018 ・東京都新宿区にレンタルスタジオ「山吹ファクトリー」開業  
・神里雄大『バルパライソの長い坂をくだる話』が第62回岸田國土戯曲賞を受賞  
・ウティット・ヘー・マムン×岡田利規×塚原悠也『プラータナー：憑依のポートレート』（製作：国際交流基金アジアセンター、株式会社precog、一般社団法人チェルフィッチュ）をバンコクで世界初演、その後フェスティバル「Festivals d'Automne à Paris」（フランス）、東京で上演。2020年に第27回読売演劇大賞で岡田利規が選考委員特別賞を、塚原悠也氏が優秀スタッフ賞を受賞
- 2019 ・「東京芸術祭2019」にて劇場「Schaubühne」（ドイツ）の『暴力の歴史』を招聘補助、広報を受託  
・子ども向け教育普及プログラム「コネリング・スタディ」始動（共同開発：臼井隆志）
- 2019-2020 ・日本財団・日本財団DIVERSITY IN THE ARTS主催「True Colors Festival 一超ダイバーシティ芸術祭」運営事務局を受託
- 2020 ・文化庁令和2年度「文化芸術収益力強化事業」として、バリアフリー型動画配信プラットフォーム事業を受託
- 2021 ・岡田利規のコンテンツポラリー能楽集『未練の幽霊と怪物 挫波／敦賀』が第72回読売文学賞 戯曲・シナリオ賞を受賞、2022年に表題作で第25回鶴屋南北戯曲賞を受賞  
・バリアフリー型動画配信プラットフォーム「THEATRE for ALL」を始動  
・THEATRE for ALL ラーニング事業を始動し、「みるみる見るツアー」「てつがくタイム」「ファシリテータースクール」等のワークショップ・スクール事業を運営開始  
・福祉施設で芸術作品の上映を行う「劇場をつくるラボ」を始動（共催：一般社団法人ドリフターズ・インターナショナル）  
・「THEATRE for ALL」が2021年度グッドデザイン賞を受賞  
・厚生労働省 障害者芸術文化活動普及支援事業にて、舞台芸術分野の「全国レベルにおける活動支援」全国連携事務局を担当
- 2022 ・代表・中村茜が令和3年度（第72回）文化庁芸術選奨・文部科学大臣賞新人賞「芸術振興部門」を受賞  
・岡田利規の小説集『ブロッコリー・レボリューション』が第35回三島由紀夫賞を受賞、2023年に第64回熊日文学賞を受賞

## 取引先実績



## 会社概要

会社名 | 株式会社precog  
（英語表記：precog co.,LTD.）

所在地 | 〒162-0801  
東京都新宿区山吹町358番地 小磯大竹ビル202

電話番号 | 03-3528-9713

FAX番号 | 03-3528-9720

設立 | 2006年（平成18年）12月28日

資本金 | 900万円

メール | info@precog-jp.net

WEB | precog-jp.net

SNS | Twitter @precogjp

Facebook @precogjp

Instagram @precogjp

note @precog

メルマガ登録 | bit.ly/3hT3pNG



precogWEB

詳しくはこちら▶

